

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部生涯学習課

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	生涯学習社会の形成	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	<p>◆全ての市民が生涯にわたって主体的に学習し、充実した人生を送ることができるよう、総合的な生涯学習推進体制の整備のもと生涯学習関連施設の整備・充実を図る。</p> <p>◆人材の確保及び情報提供体制の充実、特色ある生涯学習プログラムの整備を進め、多様な学習機会の提供に努めます。</p>	
前期計画の取組状況	〔基本事業〕	
	<p>1 生涯学習推進計画の策定 名寄市社会教育中期計画(H20年度～H24年度)の策定</p> <p>2 文化活動拠点施設整備 市民文化センター屋上防水・修繕工事の実施</p> <p>3 生涯学習プログラムの整備と学習への支援 社会教育関係団体情報誌「サークル便利帳」の発刊、生涯学習リーダーバンクの活用促進</p>	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<p>①市民文化センター屋上防水・修繕</p> <p>②公民館分館事業</p> <p>③高齢者学級運営事業</p> <p>④生涯学習啓発講演会事業</p> <p>⑤生涯学習推進アドバイザーの設置</p>	<p>①平成19年度実施 37,716千円</p> <p>②名寄地区6分館、智恵文地区4分館、風連地区6分館</p> <p>③名寄ピヤシリ大学、智恵文友朋学級、風連瑞生大学</p> <p>④生涯学習フェスティバルの実施</p> <p>⑤生涯学習推進アドバイザー1人設置</p>
前期計画の成果と課題	<p>・生涯学習推進の基本となる名寄市社会教育中期計画を策定してまいりましたが、時代の急速な変化に対応するため平成20年度から平成24年度までの5カ年の中期計画としており、今後、平成25年度以降の5カ年の計画を策定する必要がある。</p> <p>・公民館分館活動を町内会活動に統一等における公民館分館の廃止について協議検討をし、地域の学習機会等において分館の必要性を再認識し継続するものとなりましたが、一方、地域の過疎化が進むなか活動を維持していくかが課題である。</p>	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	<p>・社会教育計画は時代の急速な変化に対応するため中期計画として、その期間は平成20年度から平成24年度までの5カ年としており、改めて平成25年度以降の5カ年計画を策定。</p> <p>・「市民ホール」が市民文化センター横に整備されることに伴い、建設される市民ホールと連動した市民文化センター設備改修、更新事業。</p>	

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部図書館

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	生涯学習社会の形成	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	全ての市民が生涯にわたって主体的に学習し、充実した人生を送ることができるよう、生涯学習施設の整備、情報提供の充実、多様な学習機会の提供に努めます。	
前期計画の取組状況	図書館資料のマクロフィルム化 ・名寄新聞 平成2年7月から平成17年12月分まで作成 ※昭和22年8月から平成2年6月分までは以前に作成済み	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	名寄新聞及び北都新聞のマикроフィルム化及びDVD化	名寄新聞のマикроフィルム化 ・平成2年7月から平成17年12月分まで作成
前期計画の成果と課題	成果 名寄市の貴重な資料を永年保存していますが、数十年経過した新聞は、劣化し閲覧時に破損する可能性があり、マイクロフィルム化で簡易に閲覧することができるようになった。 課題 北都新聞のマикроフィルム化と名寄新聞の平成18年1月以降の作成	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	・北都新聞のマикроフィルム化を実施予定 ・保存資料のDVD化については、長期間での保存実績がないことと、保存媒体が変わっていく可能性があり、実施しないこととする。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ

担当部局名 教育部図書館

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	生涯学習社会の形成	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	全ての市民が生涯にわたって主体的に学習し、充実した人生を送ることができるよう、生涯学習施設の整備、情報提供の充実、多様な学習機会の提供に努めます。	
前期計画の取組状況	移動図書館車の更新 ・平成19年8月から新やまゆり号巡回開始	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	移動図書館車の更新及び車庫の移設整備	移動図書館車を平成19年8月に更新 車庫は既存の施設を利用
前期計画の成果と課題	成果 新やまゆり号（移動図書館車）は、約3,000冊の本を積載することができ、蔵書数が増え利用者からたいへん喜ばれている。 課題 冬期間は、雪の関係で道路幅が狭く1月から3月まで名寄地区のステーションの巡回が不可能。風連地区・遠隔地の学校・幼稚園・保育所等は巡回。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	後期計画は特になし	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部北国博物館

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	生涯学習社会の形成	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	市民が生涯にわたって主体的に学習し充実した人生が送られるよう生涯学習体制の整備を図る	
前期計画の取組状況	H19年の見直しで、館映像・情報検索コーナー更新以外の屋上防水工事、常設展示改修工事を後期事業に変更。また、風連歴史民俗資料館施設整備は計画を取り下げた。	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	・北国博物館映像・情報検索コーナー更新事業(H19～H21)	・北国博物館映像・情報検索コーナー更新事業(H19～H21)9,257千円 ・北国博物館屋上防水・塗装改修工事(H21)13,597千円
前期計画の成果と課題	北国博物館映像・情報検索コーナー更新事業は予定どおり予算の範囲で完了し、映像の内容更新と新システムの情報検索で利用する方の利便性の向上が図られた。(H22年度の有料利用者：H21年度比 一般107%、団体210%) 今後も利用拡大を図る必要がある。 また、後期事業としていた屋上防水・塗装改修工事が地域活性化・経済対策臨時交付金事業に取り上げられH21年度に完了し資料の展示、保管の安全性が保たれた。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	H19年に見直しを行い、「北国博物館常設展示改修工事」を「北国博物館展示・機能強化事業」に変更追加し実施時期をH26・27年度、予算規模を200,000千円から80,000千円の後期事業とした。 映像・情報検索コーナーの更新に伴う利用者の動向も見極める必要があるが、常設展示の内容更新と合わせ参加型、体験型の博物館へ転換していく必要がある。博物館協議会の委員や利用者、サポーターと十分議論して施設改修を図る。 議論の方向性により実施時期、予算の変更が必要となる。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ

担当部局名 教育部天文台

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	生涯学習社会の形成	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	天文観測を活かしたまちづくり事業 本市の天文台は、天体観測環境にも恵まれ、その成果を全国に発信する等、注目されている施設であり、この優れた自然条件を活かし宇宙への魅力を子ども達に伝えるなど、特色ある天文教育を進め、また、北大との相互協力協定に基づき学術交流を進め、交流人口の拡大に努める。	
前期計画の取組状況	天文台整備事業 ・ H19 年度 天文台実施設計委託 ・ H20 年度 天文台本体工事 ・ H21 年度 天文台整備工事・天文施設設計・管理業務委託 ・ H21 年度 事業終了	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	天文台整備事業 H19 年度～H21 年度	H19 年度 天文台整備事業費 45,234 千円 H20 年度 天文台整備事業費 165,114 千円 H21 年度 天文台整備事業費 654,085 千円 合計 864,433 千円
前期計画の成果と課題	成果 ・ H22 年 4 月 17 日から一般公開 ・ 入館者の当初目標は、月 1,000 人、年間 12,000 人で設定したが、8 月末に 10,000 人を突破し、10 月末には 12,000 人を超えたところです。 課題 ・ 公共交通機関の乗り入れ ・ 休館日及び開館時間について	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	・ H21 年度事業終了	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 こども未来課

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	幼児教育の振興	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	希望する全ての子どもたちが幼児教育を受けられるように、保護者などのニーズに応え、施策の推進に努めます。また、小学校との日常的な連携を緊密にし、小学校教育への円滑な接続・移行に努めます。	
前期計画の取組状況	1 就園の奨励 就園率向上のため、保護者負担の軽減と園の経営充実への助成支援に努めるとともに、国などの関係機関に助成措置の充実を要請します。	
	2 小学校との連携 小学校との連携を図り、教育内容・方法の相互理解や交流の機会を充実するとともに、小学校教育への円滑な接続・移行に努めます。	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
前期計画の成果と課題		
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	新たな子育て支援体系を検討している「子ども・子育て新システム」について、認定こども園を含む幼保一体化における、教育、保育の必要性など国の動向を的確に把握し、研究、検討を行っていきます。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部教育課題特命担当

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	小中学校教育の充実(①東小屋体改築事業、②東小校舎改修事業、③風中整備事業、④風中校舎・屋体解体撤去事業)	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	①老朽化し構造上危険な状態にある東小学校屋内運動場の改築、グラウンド防球フェンス、中庭等の外構整備工事 ②建築後 20 年を経過した東小学校校舎の屋上・屋根・外壁改修工事 ③旧風連高校施設の譲渡を受け風中移転に向けた教育環境の改修工事 ④旧風連高校施設の譲渡を受け風連中学校移転後、老朽化し構造上危険な状態の旧風中学校施設を解体除却後緑地整備	
前期計画の取組状況	①東小学校屋内運動場の改築実施(H22)、外構工事未実施(H23 実施予定) ②東小学校屋根、屋上、外壁改修工事未実施 ③風連中学校整備事業実施(H22) ④旧風連中学校校舎・屋体解体撤去事業未実施	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	①東小学校屋内運動場改築	①東小学校屋体改築事業、一部外構工事 H23 実施 ③風連中学校整備事業
前期計画の成果と課題	当初計画の東小学校屋内運動場の改築を実施し、東小学校施設の完全耐震化が完了したことにより良質な教育環境の提供と地域コミュニティー活動の充実が図られた。 風連中学校は、老朽化により危険な状態にあった学校施設から、道から譲渡を受けた旧風連高校施設を中学校施設に適した教育環境に改修、H22 年 12 月に移転完了したことにより、完全耐震化と良好な教育環境の提供が図られた。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	今後の課題としては、旧耐震構造の校舎・屋体が 9 校にあり、適正配置計画と連動した改築等の学校施設整備の推進と、当面統廃合等予定のない学校施設では、計画的な耐震診断実施による施設の補強、補修などの取り組みが必要となります。具体的には平成 29 年度までに名寄市街地区小学校 5 校を 4 校に統廃合の実施。 また、耐震化が図られている学校施設においても、改築後 20 年が経過した施設では、屋上・屋根・外壁等劣化が見られ、建設当時の施設機能維持に必要な改修を実施し、長寿命化の取り組みが必要となります。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ

担当部局名 教育部

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	小中学校教育の充実（2 教育内容の充実）	
施策の基本的な考え方 （総計記載事項を要約して記入してください。）	1 指導内容をはじめ、指導方法の改善を図る。 2 豊かな自然とのふれいあいや地域における生活体験・ボランティア活動などを通して、児童生徒の自主性や主体性を育む。 3 人間としての生き方への自覚、豊かな道徳性を育成することにより、いじめ・不登校などの問題解決に結びつく取り組みを進める。 4 新しい時代に対応した国際理解教育・情報教育・特別支援教育などの充実に努める。	
前期計画の取組状況	1 指導改善プランや教育研究所の充実、学校指導訪問の実施。 2 自然環境と関わる教育活動、職場体験活動など、地域環境や人材を活用した取組。 3 心の教室相談員の配置や教育相談センターとの連携、生徒指導連絡協議会の充実。 4 名寄版「すくらむ」の推進や大学と連携した特別支援教育や関係機関との連携。 5 ALTの活用や電子黒板の活用などを通して、小学校の外国語活動の充実。	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<ul style="list-style-type: none"> ・指導改善プランの作成 ・職場体験活動 ・心の教室相談員の配置 ・発達検査の実施 ・学生ボランティアの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・3カ年にわたり作成 ・全中学校で実施 ・3中学校に配置 ・毎年10数名の検査を実施 ・3小学校で活用
前期計画の成果と課題	1 新学習指導要領への移行や指導法の改善が図られてきている。 2 キャリア教育の充実が図られてきている。 3 一人ひとりの児童生徒の心に働きかける活動を行ってきている 4 個別の支援計画「すくらむ」の活用者も増加している。 5 各学校に特別教室等へのインターネット回線を配備し、電子黒板の活用など情報教育の整備が進んでいる。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	1 学力向上や体力の向上に向けて家庭と連携しながら取組を強化していく。 2 新学習指導要領実施に伴い、時数の確保が困難となることから今後は質的な高まりが求められる。 3 アンテナを高くしていじめなどの早期発見に努めるとともに、児童生徒の心に染みいる教育活動を展開していく。 4 関係機関の連携を図りながら「すくらむ」の一層の活用推進に努める。 5 ソフト面での一層の充実に努めていきたい。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ

担当部局名 教育部

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	小中学校教育の充実（3 健康教育と安全確保）	
施策の基本的な考え方 <small>（総計記載事項を要約して記入してください。）</small>	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校保健では、命を大切にする授業や性や薬物乱用防止教室、インフルエンザ・ノロウイルス対策などマニュアル化しながら対応に努める。 2 体育活動では、日常の運動化を目指し各学校で取り組む。 3 安全教育の推進では、学校安全全体計画の作成や安全安心円卓会議など地域との連携を図る。 4 学校給食では、アレルギー用給食や栄養職員の配置など、食に対する意識の高揚を図る。 	
前期計画の取組状況	<ol style="list-style-type: none"> 1 専門家を講師として命の授業や薬物乱用防止教室の実施。 2 休み時間のマラソンや外遊び、運動部活動の推進。 3 生徒指導連絡協議会の充実や安全安心円卓会議との連携。 4 食育教育やアレルギー用給食の工夫 	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 命の教室や薬物乱用防止教室の実施 ・ 運動部活動の充実 ・ 学校安全全体計画の作成 ・ 栄養教諭の配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校で実施 ・ 6割以上の生徒の参加 ・ 指導計画の改善 ・ 名小・風連中央小に配置
前期計画の成果と課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 関係機関と連携しながら命の教室などが実施され、意識の高揚が図られてきている。 2 小学校では、休み時間等を利用し、運動に親しむ機会を工夫してきている。 3 事故防止に向けて、学校安全全体計画の改善が図られてきている。 4 栄養のバランスなど、食に対する意識の高まりが見られる。 	
後期計画の考え方 <small>（前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。）</small>	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童生徒自らが健康・安全に生活しようとする危機管理意識の指導の充実を図っていききたい。 2 冬場の運動など更に指導していききたい。 3 危機の対応や回避の仕方など、指導の充実を今後も図っていききたい。 4 規則正しい食生活や栄養バランスについて更に指導していく。 	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ

担当部局名 市立大学

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	大学教育の充実	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	地域性を重視した大学として、施設及び設備の整備・充実に図ります。	
前期計画の取組状況	校舎及び環境等整備事業として、大学周辺・グラウンド・恵陵館・学生寮・大学ホームページ開設・教育情報、学習環境の整備などを実施しました。	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	実習用マイクロバス購入事業 コンピューター自習室備品整備 教材備品整備事業 グラウンド整備事業 テニスコート整備事業 クラブハウス整備事業	実習用マイクロバス購入事業 コンピューター自習室備品整備 教材備品整備事業 グラウンド整備事業 学内LAN強化事業 Web履修登録システム構築事業 学生寮改修事業 本館ボイラー修理（更新）事業 恵陵館（屋体）屋根塗装事業 大学周辺樹木等整備事業 ホームページ等情報環境整備事業 入試業務電算化事業
前期計画の成果と課題	<p>学年進行に伴い、必要な施設整備を計画に追加し実施することで、教育環境及び学生生活環境の向上を図ってきました。</p> <p>これまで、学習環境の整備を優先的に取り組んできましたが、テニスコートやクラブハウスなどの整備により、学生生活を充実させることが課題となっています。</p>	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	<p>今後の課題としては、大学の市場規模の推移を示す18歳人口の減少により、学生の確保が困難になることも予想されるため、これまで以上の入学者確保の対策が求められています。</p> <p>また、施設面では、図書館・大講堂の整備が必要であり、今後、建設に向けて学内での論議を深めて参ります。</p>	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ

担当部局名 市立大学

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	大学教育の充実	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	地域社会、文化の発展に寄与できる教育研究の蓄積と、生涯学習の拠点となりうる高等教育機関として、自己点検評価及び第三者評価を実施し、評価に耐える大学づくりをめざすとともに、大学の水準向上を図ります。	
前期計画の取組状況	大学経営・業務評価事業に取り組みました。	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	大学経営・業務評価事業	大学経営・業務評価事業
前期計画の成果と課題	第三者評価については、平成 22 年度に短期大学部において大学基準協会による評価を受けました。4 大については、平成 23 年度に評価を受けます。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	今後も自己点検・第三者評価の実施により、適切な大学運営にあたります。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	食育の推進	
施策の基本的な考え方 <small>(総計記載事項を要約して記入してください。)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○市民一人ひとりが「食」についての意識をたかめること。 ○望ましい食習慣の実践で心身の健康を増進。 ○地産地消の推進と食育の推進。 	
前期計画の取組状況	○食育基本事業を大きく三つに分けて推進	
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域における食育推進 2. 学校における食育指導 3. 農業・商業分野における食育推進 	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養教諭の配置 2. 地場産食材の活用等学校給食の充実 3. 食生活における基本的な生活習慣の育成 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成20年4月に栄養教諭制度を導入し、設置校に配置 2. 学校給食用食材に地場産食材を全体の61,6%活用 3. 栄養教諭が学校における授業を通して食生活指導
前期計画の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○成果 <ul style="list-style-type: none"> ・早期に栄養教諭制度を導入し、学校における「食に関する指導」が始まり食習慣や食環境についての指導が出来た。 ・多くの地場産食材を活用し、安全安心な学校給食の提供が図られた。 ○課題 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭が行う「食に関する指導」において、設置校から連携校へ拡大しているが、一部において停滞している。 	
後期計画の考え方 <small>(前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)</small>	<p>前期計画で取り組んできた事項の継続と指導の徹底を図りつつ、一歩進んだ取り組みの実施に努めてまいります。</p> <p>連携校への指導に関し、課題解決に向け取り組みを進めてまいります。</p> <p>学校給食法の一部改正に伴い、地場産食材の積極的活用が明記されたこともあり、地場産食材の一層の活用促進を図るとともに、地場産を通して児童、生徒、保護者への食育推進を図ってまいります。</p>	

- ※ 各項目は簡潔に記入してください。
- ※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。
- ※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部生涯学習課

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	家庭教育の推進	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ◆家庭・学校・地域社会、関係機関が連携・協力し合い、こどもの豊かな心を育む「心の教育」を推進する。 ◆会話やきずなの強化などを通して、心を伝え合う家庭のあり方を模索する家庭教育の推進に努める。 	
前期計画の取組状況	〔基本事業〕	
	1 家庭と地域の教育力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校・幼稚園を単位とした家庭教育学級を開設 ・家庭教育支援講座の実施 ・北海道家庭教育サポート企業制度への奨励 2 子ども会育成協議会との事業連携と施設のネットワーク化 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会育成連合会との連携による各種事業の実施 	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	①家庭教育に関する学習機会及び情報の提供 ②親子ふれあい事業の充実 ③学校・家庭・地域社会との連携を図った学校外での社会体験などの充実	①家庭教育学級開設（小中学校・幼稚園単位 1学級5万円） ②家庭教育支援講座の実施（親子関係サポート、親子で遊ぼう等） ③子ども会育成連合会と協力して、わくわく体験交流会の実施
前期計画の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・核家族化や少子化傾向の中で家庭教育の充実が急務であり、家庭教育学級の開設や親子ふれあい体操などの家庭教育支援講座の実施など家庭教育支援事業を推進に努めてまいりました。家庭教育に関しては、他の社会教育施設や保健センター等の機関及び団体において、同様の事業を実施しており、今後は、それらの機関等との連携・協力や情報の提供等の体制づくりが課題となる。 	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	前期計画の継続	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部生涯学習課

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	生涯スポーツの振興	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ◆スポーツ施設の整備・改修や管理運営の充実を図る。 ◆スポーツ団体の育成、指導者の育成・確保、スポーツ教室・各種スポーツ大会の支援・充実などを名寄市体育協会と協力して進める。 ◆スポーツ情報の収集・提供に努める。 	
前期計画の取組状況	〔基本事業〕	
	<ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設の整備と改修を計画的に行い、名寄地区と風連地区の同様の施設について有効な利用方法の検討。 2 スポーツ振興事業 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ大会の支援 ・学校体育施設の開放事業の推進 ・スポーツフェスティバルの開催、新しいスポーツの紹介など総合的なスポーツ振興を図る ・総合型地域スポーツクラブの支援・協力 	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	②□寄市テニスコート改修事業 ②市営風連スキー場リフト改修・ジャンプ台撤去事業 ③名寄市ゲートボール場改修事業 ④体育センターピヤシリ・フォレスト改修事業	①H22 年度簡易改修し経過観察、後期計画へ先送り ②後期計画へ先送り ③H20 年度体育協会が2面整備完了 ④H21 年度事業完了 14,339 千円 ⑤ピヤシリシャンツェ整備事業 H19～H23 59,437 千円 ⑥風連東地区運動広場整備（パークゴルフ場）H22 4,781 千円
前期計画の成果と課題	・各スポーツ施設の整備、改修を進め環境整備を図っていますが、財政的状況により実施年度が据え置かれた施設、更には他の施設も建設年数が経過しており老朽化による改修等が課題となる。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	・名寄市テニスコート改修事業オムテニスコート(2面)改修は、前期計画となっていました。が、体育協会が平成22年度簡易改修を実施したので平成23年度を経過観察年として、後期計画に変更する。 ・市営風連スキー場リフト改修・ジャンプ台撤去事業は、前期計画となっていました。が、後期計画に変更。 ・風連東地区運動広場整備事業は後期計画となっておりましたが、平成22年度に一部（パークゴルフ場9ホール）実施。	

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部生涯学習課

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	青少年の健全育成	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ◆家庭・学校・地域・行政が一体となった青少年健全育成体制を整備し、健全な社会環境づくりの活動を推進する。 ◆体験交流活動や社会活動への参加を促進し、団体や指導者の育成に努める。 	
前期計画の取組状況	〔基本事業〕	
	1 青少年健全育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・中高生から青年層に対する学習機会の提供と地域参加への支援 ・自然体験、社会体験学習の機会の提供 ・子ども会育成連合会と連携によるスポーツ、文化、レクリエーションや体験学習事業などを実施し、指導者の育成と団体への支援 	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	①成人式開催事業 ②子どもの体験学習事業 ③学校、PTA連合会、子ども会育成協議会との連携 ④子どもの安心安全を守る活動推進	①名寄市成人式 ②野外体験学習事業「へっちゃLAND」 <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み子ども写生会、冬休み子ども料理教室、新春子ども書き初め広場、冬休み児童生徒作品展 ③名寄市子ども会育成連合会共催事業(体験学習、育成指導者研修) <ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部事業実行委員会 H20～H22 文部科学省委託事業
前期計画の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・野外体験学習事業「へっちゃLAND」の参加者には好評であるが、指導者やボランティアの確保が課題である。 ・子ども会育成連合会との共催事業は、少子化による町内会での子ども会活動の停滞による事業の参加人数の減少にどう対応していくかが課題です。 	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	前期計画の継続	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ

担当部局名 児童センター

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	9 青少年の健全育成 (1 青少年の健全育成事業)	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	1 教育相談センターの充実 当初計画は、教育相談センターを独立して運営するため、空き家等を賃貸して運営し、後期計画でセンター建設を目指した計画内容である。 事業費は、施設整備のハード事業と人件費を含むソフト事業併せて10年間で91,280千円の計画である。	
前期計画の取組状況	前期計画の取組みとして、ソフト事業の面で教育相談センターの人員配置や体制整備を図り、ハード事業の面では、平成23年度に、現在の女性児童センターの児童センター(旧青少年会館)部分を取り壊し、その機能を女性センター(旧働く婦人の家)1階部分に移動し、教育相談センターの機能は2階部分とするための整備改修工事を実施する。	
	主な前期事業(当初)	主な前期事業(実績)
	当初計画のソフト面については、教育相談センターとしての人員の配置、推進体制の整備を目指す。又ハード面については、相談者や通室する児童生徒のプライバシー等を考慮して、独立した施設、運営体制により、教育相談センターの充実を図る。	ソフト事業として、不登校児童生徒相談事業や適応指導教室設置事業の推進と、平成23年度から2年間、児童生徒のいじめ、不登校対策として、教育推進アドバイザーを配置する等、体制整備を図った。 ハード事業としては、平成23年度に施設改修を実施し、機能の充実を図った。
前期計画の成果と課題	教育相談センターは、平成17年度に条例が制定されハートダイヤル相談員、適応指導教室開設と職員(相談員が兼務)でスタートし、平成19年度から、女性児童センター内に、現在の教育相談センターが併設となった経緯である。 成果として、前期5年間で人員の配置と事業の推進体制が図られ、施設の面においては、児童センターの改修工事を行い1階は児童センター、2階を教育センターとして整備した。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	当初計画していた教育相談センターは、児童生徒のプライバシー等を配慮して、独立した施設、運営体制を目指した計画であったが、児童センター内の2階部分となったことによる検証が必要である。	

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 児童センター

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	9 青少年の健全育成 (2 子育て支援の推進)	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	2 放課後児童クラブの増設 当初計画は、市内の各小学校区に児童クラブを設置するために、未設置の東小学校と豊西小学校の空き教室等を活用して設置する計画内容である。 事業費は、施設整備費と管理運営費(人件費を含む)として、10年間で141,260千円の計画である。	
前期計画の取組状況	東小及び豊西小学校共に空き教室が無く、計画が進んでいない。しかし、平成21年度から利用希望者が増加し、待機児童が出たことから早急な対応が必要となり、平成22年度に、旧中央保育所を整備改修し民間の学童保育所コロポックルが移設運営することで東小、名小が活用する。どろんこはうすは、隣接する民間住宅を取得し内部を整備改修して西小、豊西小が活用することとした。風連地区は旧福祉センター北側研修室を整備し、児童クラブを新設した。平成23年度には、南児童クラブの児童室を一部拡張し、高学年と低学年に分割するための改修工事を実施する。	
	主な前期事業(当初)	主な前期事業(実績)
	市内全部の小学校区内に児童クラブを設置するため、未設置の東小と豊西小内で開設場所の調査を実施したが、専用スペースの確保が困難であった。	児童クラブの利用希望者が増加し、各施設が定員を超える状況となり、待機児童が出たため民間及び公設共に、受入児童の増加と保育環境の改善を図った。
前期計画の成果と課題	社会情勢の変化により、共働き家庭の増加と共に、児童クラブに対するニーズが増加したため、民間2か所の学童保育所の施設の改善を図り、受入れ児童の体制と運営基盤の安定を図った。また、風連児童会館と風連児童クラブを分離し、平成23年度から風連児童クラブを有料化した。 課題としては、公設の南児童クラブの利用希望者の増加し、平成23年度に一部拡張工事等を実施するが、面積的に充分とは言えない。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	1 当初計画した、各小学校区に児童クラブを設置することについては、設置場所の課題があり進めるに至っていない。今後、学校再編が行われ校区の変更が予想されるため、その後に設置場所等を検討する。 (子育て支援、児童の健全育成) 2 学童保育料金は、民間と公設に差があり一定の解消を図る必要がある。 3 児童館、児童センターの設置計画が必要。 (長期休業日等の安全な居場所づくり、各種行事を通して社会性、情操を豊かに)	

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ 担当部局名 教育部生涯学習課

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	地域文化の継承と創造	
施策の基本的な考え方 (総計記載事項を要約して記入してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ◆文化施設の整備、団体育成や文化・芸術鑑賞会及び発表会の充実を図るとともに、活動の活性化などを促進する総合的な環境整備に努める。 ◆有形・無形の貴重な文化財などの調査や保存及び活用を図り、歴史・文化に親しむ場や機会の提供に努める。 	
前期計画の取組状況	<p>〔基本事業〕</p> <p>1 文化大ホールの整備 平成 21 年度に名寄市文化ホール市民懇話会を設置し報告書の提出 芸術文化の拠点として市民文化センター横を建設場所とし、今後の予定として、H23 年度基本設計、H24 年度実施設計、H25・26 年度建設工事、H26 年度オープン</p> <p>2 芸術文化振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の芸術活動の団体、グループの自主的諸活動の支援、文化団体の育成 ・芸術文化鑑賞機会の提供、充実 	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<ul style="list-style-type: none"> ①市民文化祭事業 ②ジャックの豆事業 ③芸術文化鑑賞ツアー 	<ul style="list-style-type: none"> ①H20 年度に実施した生涯学習フェスティバルを H21 年度から市民文化祭と連動 ②ジャックの豆事業の実施 ③年 6 回実施
前期計画の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化鑑賞バスツアーについては、定員を超える応募があり好評を得ているが、優れた芸術文化に触れる機会として、市外に出かけるほか、補助金の活用等により市内での鑑賞機会の創出を推進してまいりましたが、今後における継続が課題です。 	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化大ホールの整備については、後期計画となっていました。平成 22 年度に国土交通省所管の社会資本総合整備交付金事業を活用して市民ホールとして平成 26 年度中に整備することとなり、今後、施設の規模・機能について市民からのパブリックコメント等をいただきながら決定していくが、建設後の運営及び企画・事業等について限られた財政の中で効果的かつ効果的な推進が課題となります。 	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ部会 担当部局名 健康福祉部

基本目標	心豊かな人と文化を育むまちづくり	
主要施策名	食育の推進	
施策の基本的な考え方 <small>(総計記載事項を要約して記入してください。)</small>	市民一人ひとりが「食」についての意識を高め、安全で望ましい食生活習慣を実践することで心身の健康増進を図ります。	
前期計画の取組状況	1. 地域における食育推進 食に関わる関係機関や団体と連携を図り、栄養事業を通して生活習慣病予防の推進、さらに、妊娠期から乳幼児期を対象に、早い段階からの健康的な食習慣の土台づくりに努めてきました。 <div style="text-align: right;">(千円)</div>	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	食生活改善推進員育成事業 43千円	食生活改善推進員育成事業 43千円
前期計画の成果と課題	食生活と生活習慣病は大きな関連がありますが、生活習慣病は年々増加し社会的にも大きな課題となっています。早い段階からの生活習慣の見直しや改善に向けた取り組みが求められます。	
後期計画の考え方 <small>(前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)</small>	前期計画と同じく、食に関わる関係機関や団体との連携を密に、栄養や食に関する正しい情報提供を行い、生活習慣病予防対策や健康づくりを具体的に推進し食育の向上に努めていきます。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取り組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。

別紙 前期計画の事業実績

総合計画前期計画点検シート

専門部会名 教育文化スポーツ部会 担当部局名 経済部農務課

基本目標	5 心豊かな人と文化を育むまちづくり（教育・文化・スポーツ）	
主要施策名	6 食育の振興	
施策の基本的な考え方	食育の重要性を啓発するとともに、食に関する消費者と生産者の信頼関係を構築し、農業・農村体験、地域食材の良さを伝える地産地消の推進及び食文化の継承、食の安全確保などを通じて市民への食の大切さと理解を図ります。	
前期計画の取組状況	豊かさや活力のある農村の構築 グリーンツーリズム、地産地消の推進、食文化の継承	
	主な前期事業（当初）	主な前期事業（実績）
	<ul style="list-style-type: none"> ① 食育推進計画の策定 ② なよろ産業まつりの開催 ③ 地産地消フェアの開催 ④ グリーンツーリズム推進事業 ⑤ 教育ファーム推進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ① H20 策定 ② H19～H22、毎年 8 月開催 ③ H19～H22、毎年 12 月開催 ④ H19～H22、総補助経費 1,613 千円 ⑤ H22、総補助経費 300 千円
前期計画の成果と課題	地域の食文化を大切にしつつ、健康の保持・増進を図るため、「健康増進計画」「地産地消計画」と連携した取組みを実施し、地産地消の推進及び食文化の継承、グリーンツーリズム事業を推進してきたが、引き続き関係機関と連携した取組みを推進していく必要がある。	
後期計画の考え方 (前期計画の変更、追加、廃止など見直しが必要と考える事項、後期計画の課題となる事項など記載してください。)	「健康増進計画」、「地産地消計画」、「食育推進計画」それぞれの計画と連携し、総合的な食育の推進を進める必要があります。	

※ 各項目は簡潔に記入してください。

※ 取組みや成果など数値化できるものは数値を用いてください。

※ 主要施策の内容が多岐にわたる場合は、細分化して複数枚としてください。